

明日に架ける橋

新年度を迎えて

2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。そして新入生の皆さん、入学おめでとうございます。それぞれの新しい学年がいよいよスタートしました。

新入生の皆さんは、高校の授業のスピードの速さに驚くことでしょう。また部活動では先輩たちの技術の高さや存在感に圧倒されるかもしれません。まずは焦らず、高校生活に慣れることから始めましょう。そして様々なことに挑戦し、高校生として大きく成長する1年にしてください。

2年生の皆さんは、生徒会活動や部活動の代替わりを迎え、学校生活の中心として活躍する1年となります。修学旅行や研修旅行など、一生の思い出に残る行事も待っています。大いに楽しんでほしい反面、勉強が「中だるみ」になってしまわないようにしてください。自分を律し、進路実現をしっかりと見据えた学習生活を送りましょう。

そして3年生の皆さんはいよいよ受験生です。3月には「先輩にきく」という進路行事があり、身近な先輩方から貴重な話を聞く機会がありました。進路実現を果たした先輩たちと今の自分の状況を照らし合わせ、勉強に対する姿勢や心構えを見直し、進路実現に向けた努力をしていきましょう。5月に発行される「進路の手引き」には、77回卒業生の合格体験記が掲載されています。よく読んで、進路実現へのモチベーションを高め、成功につなげてください。勉強・部活動・学校行事に全力で取り組んできた先輩たちの姿を受け継いで、頑張れ受験生！

さて、ここで3年生はもちろん、下級生の皆さんにも知っておいてほしいことがあります。それは「進路において最も重要なのは、学歴や偏差値の高さではない」ということです。大切なのは「自分の進路に納得できているかどうか」です。自分自身でしっかり考えその進路に納得したうえで次のステージに進めたかどうか、一番重要なのです。

卒業生がよく学校を訪れ、大学や専門学校での話をしてくれます。進路に納得して進学した人は「今がすごく楽しい」「いろいろなことに挑戦している」「この大学に来てよかった」と、前向きに過ごしています。一方で「本当は違う進路を選びたかった」「もっと勉強しておけばよかった」と後悔している卒業生もいます。

このように納得できていない人には共通点があります。一つ目は「高校時代に精いっぱい勉強しなかった人」です。「自分はこんな大学に進みたくなかった」と思う人は、そのうち「同級生が合わない」「教授や講義のレベルが低い」と環境のせいにしがちです。家庭の事情などで思うように勉強できなかった人もいるかもしれませんが、多くの場合は「努力しきれなかった」という後悔につながっています。

二つ目は「しっかり進路を考えなかった人」です。「なんとなくこの進路を選んだけれど特にやりたいことがない」という状態で進学した人は、就職活動やその後のキャリアにおいても同じように適当に選んでしまい、また同じことで悩むという悪循環になりやすいのは想像に難くないことでしょう。

進路を決める際には「納得できる選択をすること」が大切です。そのためには、精いっぱい勉強し、精いっぱい進路について考えることが必要です。先生たちは皆さんがその決断を納得のいくものにできるよう、全力でサポートします。新年度を迎えて新たな気持ちで一緒に頑張っていきましょう。

進路システムを知ろう(1)

将来の夢実現のために、できるだけ早いうちから目標を定めて対策をすることが大切です。自分が将来、どのような職に就きたいのか、そのためにはどのような進路に進むべきなのかをしっかりと調べましょう。

現況の進路のシステムの概要は次の通りです。詳細は次号で伝えます。

2025年度 進路だより 第1号
兵庫県立明石高等学校進路指導部
2025年4月9日発行

進路指導部長 池本圭佑

(進学)

(1)大学入試

- ①一般選抜・・・以前は一般入試と呼ばれていた入試
- ②学校推薦型選抜：公募制推薦
- ③学校推薦型選抜：指定校推薦
- ④学校推薦型選抜：特別選抜
- ⑤総合型選抜

(2)短期大学入試

- ・基本的なシステムは、4年制大学入試と同じです。

(3)専門学校入試

- ・推薦で入学生を確保している学校が大半です。

(就職)

(1)民間企業

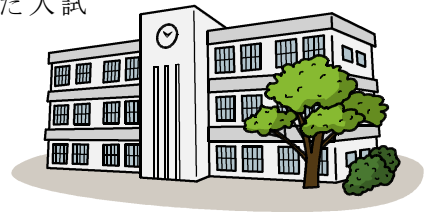
- ・民間企業は専願ですので、他の進路と掛け持ちは不可です。

(2)公務員

- ・進学との併願は可能ですが、民間企業との併願は不可です。

ちなみに、今春明石高校を卒業した77回生の進路先内訳人数は以下の通りです。

4年制大学	258名	(うち国公立大学 37名、私立大学 221名)
短期大学	2名	
看護専門学校	7名	
その他専門学校	25名	
海外学校	1名	
民間企業就職	2名	
公務員就職	1名	
浪人その他	12名	合計 308名



進路指導室の利用について

進路指導室は管理棟の3階です。積極的に利用して、進路実現に役立ててください。

◇利用時間

昼休みと放課後が利用可能です。ただし会議のある時や来客時は、利用できません。

◇閲覧用資料

赤本(大学別過去問題集)、大学別案内、先輩の受験報告書、受験データ集など、皆さんの進路実現に必要な資料を揃えています。

◇ルール

- ・資料の閲覧、進路相談などで利用してください。自習は不可です。
- ・閲覧した資料は元の場所に戻しましょう。
- ・赤本などの貸し出しは、先生に申し出て手続きをしてください。冊数に制限はありませんが、貸し出し期間は2泊3日です。
- ・問題集のコピーは各自で行ってください。
- ・入室の際は、学年・クラス・氏名を名乗る、用件を伝える、などのマナーを守りましょう。

◇廊下の資料

- ・廊下の資料は、許可を得ることなく自由に持ち帰ってもかまいません。
- ・受験情報誌、各大学の案内、大学別過去問題集など役に立つ資料を置いています。

進路指導部は今年は6人の専任の先生がいます。自らの進路実現のために、進路に関する相談にどんどん来てくれることを待っています。

今春卒業の77回生が昨年1年間に借りた赤本の総数は1563冊で、大学進学希望者の1人平均5.8冊です。多い人は何十冊も借りて、しっかり成果を出しました。今の3年生(78回生)も春季休業前から赤本を借りて、受験対策を取っている人がたくさんいます。77回生は非常によく頑張りましたが、それ以上の成果が出るものと楽しみにしています！